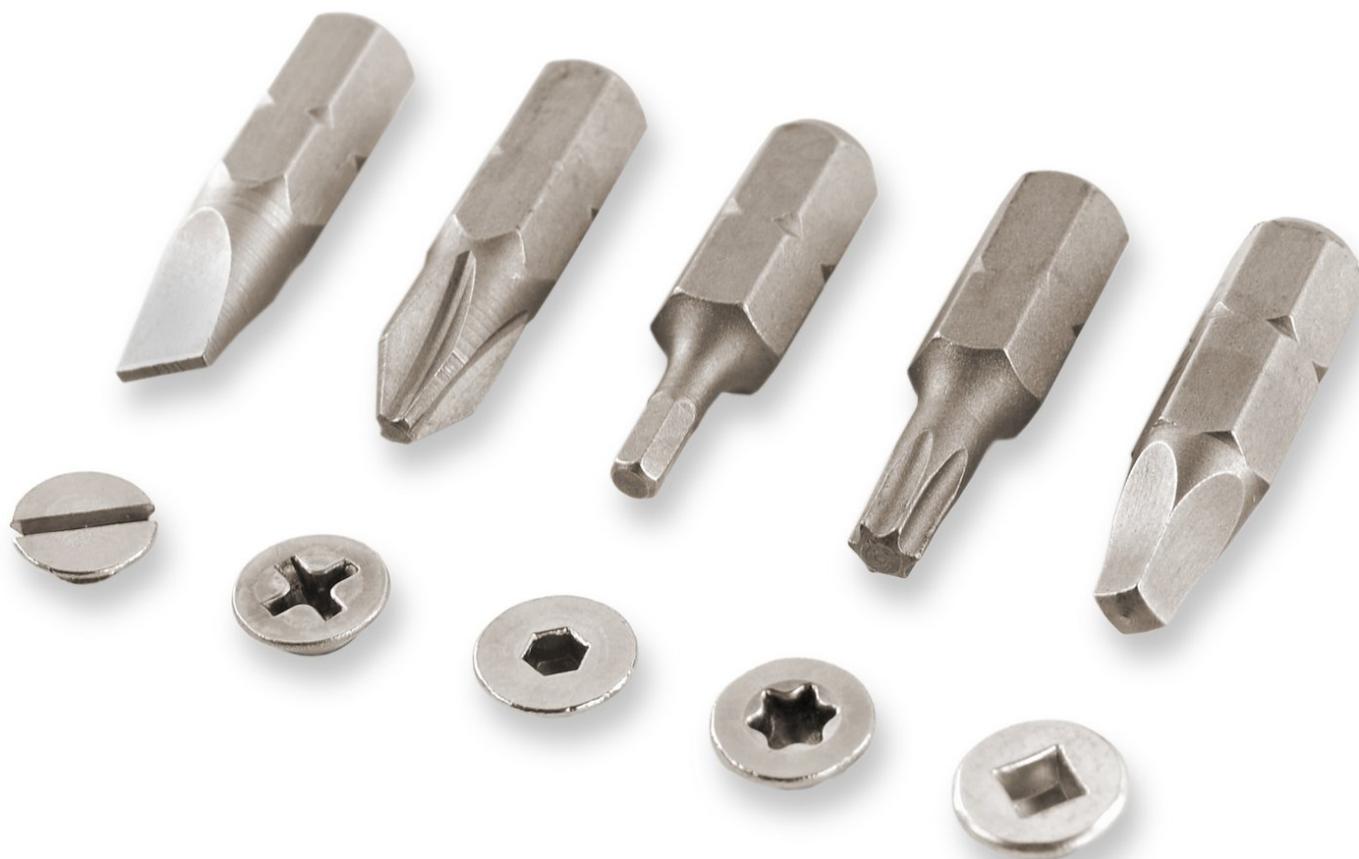




# ドライバーの使用方法

正しいドライバーの種類やサイズ、ネジ頭を潰さないよう方法など学びましょう。

作成者: Jeff Suovanen



## はじめに

”ネジの右回しは締める、左回しは緩める”という原則をご存知でしょうが、さらに幾つかある正しいドライバーの使用方法について学ぶことができます。

このガイドを発見するのが少し遅かった場合は [潰れたネジ頭の外し方ガイド](#) をご覧ください。

## 手順 1 — ドライバーの種類



- ネジ頭の形状によって、ドライバーの種類も異なってきます。フィリップス(プラスネジ)やJIS規格、ポジドライブ、トルクス、トライウイングやシンプルなマイナスネジなど、ネジに対応した正しいドライバーを使用しましょう。
- ”形状が大体似ている”ドライバーを使用する場合—例えばプラスネジに対してマイナスドライバーを使ってしまうと、スリップしてしまい、トラブルの原因となってしまいます。しかし、多くの場合対応可能です。
- ということは？ドライバーを何本も揃えないといけないということでしょうか？まずはドライバートップを交換できるビットセットを使ってみましょう。電化製品の修理ならば[64Bit Kit](#)が最適で、大型の電化製品の修理にはUniversal Bit Kitが便利です。

## 手順 2 — サイズ



- i** 正しいサイズの選び方はネジ頭を”覆っている”ものです。ソケットの深さと幅どちらも十分に詰まっています。
- 初心者に共通する失敗が小さすぎるドライバーを使ってしまうことです。小さいサイズのドライバーを使用するとスリップしてしまい、ネジ頭にダメージを与えてしまいます。最後にはネジを回すことができなくなります。これは潰れたネジと言われています。
  - オーバーサイズのドライバーはネジに対して先端のみしか装着できません。
  - 正しいサイズのドライバーを選んでいるか迷うときは、作業前に1サイズ大きいドライバーと1サイズ小さいものを装着してみて、フィット感を確認してください。
  - 通常は大きめのサイズのドライバーを使用する方が、ネジに装着しやすいです。

### 手順 3 — 正しい使用方法



- ドライバーを使いやすい状態に保つためには、指示された方法で使用することです。

**⚠** ドライバーを開口用ツールやのみのように使用しないでください。

- ドライバーを使ってこじ開けると、曲がったり、先端が欠けてしまいます。するとネジを外す作業に対応できなくなります。
- ドライバーをのみとして使用すると、先端の形状が変化します。このようなダメージの入ったドライバーはネジ頭にフィットせず、結果としてネジ頭が潰れてしまいます。
- ネジ頭が潰れないようにするには、良い状態のドライバーのみ使用してください。

### 手順 4



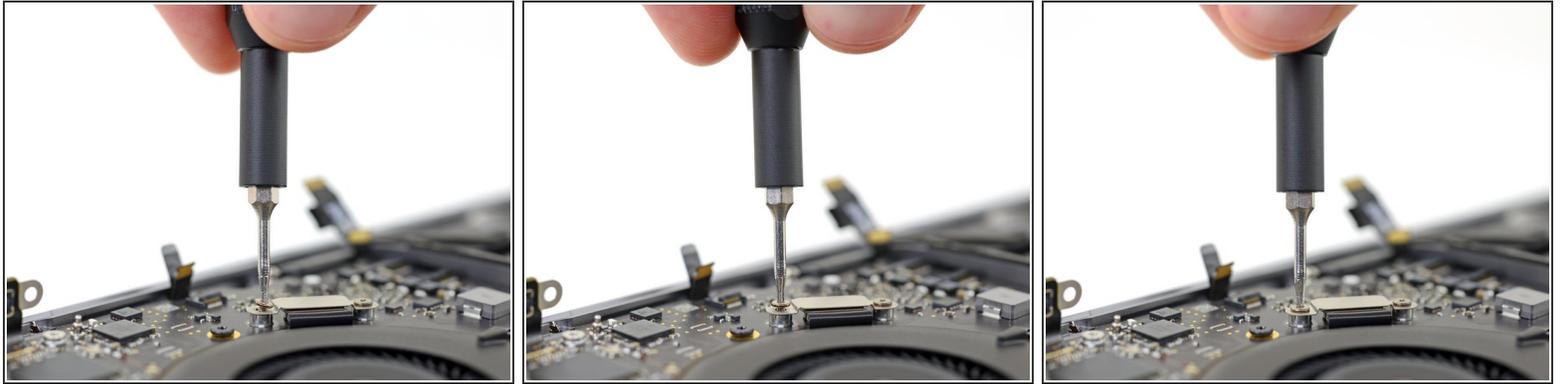
- ネジに接合する部分に向けて、**下向きの圧力**で使用してください。
- しっかりとドライバーを握らなかつたり、下向きの圧力が足りないと、ネジを回す代わりにネジからスリップしてしまいます。

## 手順 5



- ドライバーをネジに対して垂直に保ってください。ドライバーとネジは一直線の状態にします。
- ⚠️ ドライバーを垂直に保たなければ、ドライバーとネジ頭の間隙が生じてしまい、スリップによるダメージをネジに与えてしまいます。
- 時々、ネジ自体が表面に対してアングル入りで装着されていることがあります。ドライバーを表面ではなく、ネジに対して正しい角度で取り付けてください。

## 手順 6



- ネジを取り付けるときは、まず最初に反時計回りに(“緩める”方向に)ネジを回して、ネジを“固定”します。
- ネジが水平になり、少し沈んだのを感じるまでゆっくりと回してから、作業を止めします。
- これでネジを締めても安全です。

**i** 適切に取り付けられたネジは、完全に締まるまで簡単に回転します。

**!** 不適切に切られたねじは、締め付ける度に固くなります。ねじ穴の位置がずれている場合、ねじ穴のねじを横切っており、永久的な損傷を引き起こしているためです。これは“クロススレッド”と言われています。

- ネジが簡単に締まらない場合、一度外して、慎重に取り付け直して、もう一度やり直してください。

## 手順 7



- 最後にネジを締める際には正しいトルクに合わせてください。適切に締められたネジはしっかりと固定されていますが、若干緩みがあると、ドライバーがスリップします。
- ① これは感覚の問題です。何度も練習すればドライバー技術は向上します。
- ⚠ 小さなネジはあまりトルクは要りません。ネジを締め付けすぎるとダメージを与えてしまいます。
- 携帯電話やタブレットに使用されている極小ネジは、締める力はわずかで十分です。抵抗をドライバーに感じたら、さらに1/4以下まで回して終えてください。